

地理歴史(世界史)〔問題〕

(100点・80分)

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見たり、裏返したりしてはいけません。
2. 出題科目は、世界史・日本史です。どちらか1科目を選択しなさい。
3. この問題冊子は地理歴史(世界史)です。全部で31ページあり、解答用紙は共通で1枚(両面)です。

試験中に問題冊子・解答用紙の印刷不鮮明、ページの落丁などに気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。

4. 試験開始後、ただちに解答用紙の所定の記入欄に、氏名・受験番号・誕生月日をそれぞれ正しく記入し、さらに受験番号・誕生月日をその下のマーク欄にマークしなさい。また、選択科目欄には、選択する科目をマークしなさい。マークと異なる科目を解答したり、両科目を解答した場合は判定対象となりません。
5. 受験番号・誕生月日が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
6. 解答は、解答用紙の解答欄に各設問で指示された方法で記入しなさい。

この問題冊子(世界史)の解答番号は1～50です。

例えば、

20

と表示のある問いに対して②と解答する場合は、次の(例)のように解答番号20の解答欄の②にマークしなさい。

(例)

解答番号	解 答 欄
20	① ● ③ ④

7. 問題冊子の余白等は、下書きなどに適宜利用してよいが、各設問で指示された解答は、必ず解答用紙の解答欄に指示された方法で記入しなさい。
8. 試験終了後、提出は解答用紙のみとし、問題冊子は持ち帰りなさい。

世界史

第1問 以下は世界史における輸送についてまとめたものである。[A]と[B]の文章をよく読み、下の問い（問1～10）の答えを解答欄にマークせよ。

[A] 大航海時代以前、アジアとヨーロッパは異なる海域圏を有していた。中世ヨーロッパでは、^a ハンザ同盟が国家の枠組みを超えた活躍を示した。他方、アジアでは^b 中国やインドが海運を通じた貿易を強めていった。この成熟したアジア貿易圏にヨーロッパ諸国は大航海時代以降進出し、アジアの交易システムを利用するところとなる。また、^c イギリスは大西洋に確かな貿易圏を築いた。このように、世界の海運が発達していくなかで、ヨーロッパ・アジア間の海運をスピードアップする事態が生じた。それが、^d スエズ運河の開通である。その一方、船は貿易のためのみならず、^e 戦争や戦略のためにも用いられたことも忘れてはならない。

問1 下線部^aに関して、この都市同盟の盟主となった都市名（Ⅰ）とその位置（Ⅱ）の正しい組合せを、次の①～⑥から選べ。

1

- | | | |
|---|-------------|--------|
| ① | I — ブリュージュ | II — あ |
| ② | I — ブリュージュ | II — い |
| ③ | I — リューベック | II — あ |
| ④ | I — リューベック | II — い |
| ⑤ | I — ニュルンベルク | II — あ |
| ⑥ | I — ニュルンベルク | II — い |



中世のヨーロッパ

問2 下線部①に関して，中国の船（Ⅰ）とアラビア海やインド洋で使用された船（Ⅱ）は通常，どのように呼ばれたのか。正しい組合せを，次の①～④から一つ選べ。 2

- ① Ⅰ — 三段櫂船 Ⅱ — ダウ船
- ② Ⅰ — ダウ船 Ⅱ — ジャンク船
- ③ Ⅰ — ジャンク船 Ⅱ — 三段櫂船
- ④ Ⅰ — ジャンク船 Ⅱ — ダウ船

問3 下線部㉓に関して、正しい文章を、下の①～④から一つ選べ。

3

- ① イギリスはもっばらケープ植民地から黒人奴隷を手に入れた。
- ② 黒人奴隷を労働力としつつ、イギリスはブラジルでコーヒーのプランテーションを展開した。
- ③ イギリスは西インド諸島で、黒人奴隷を労働力としつつ、砂糖を生産した。
- ④ 大西洋の三角貿易で得た茶と砂糖が19世紀のイギリス人労働者の生活を根本的に変えた。

問4 下線部㉔に関して、誤った文章を、次の①～④から一つ選べ。

4

- ① イギリス保守党のディズレーリ首相はスエズ運河株を買収することに成功した。
- ② エジプトはイギリス人技師レセップスの提案を受け、スエズ運河を開削した。
- ③ スエズ運河は1869年に開通した。
- ④ エジプトはスエズ運河国有化宣言をおこない、第2次中東戦争（スエズ戦争）が生じた。

問5 下線部㉔に関して、次のX・Y・Zの文章の正誤について正しい組合せを、
下の①～⑥から一つ選べ。 5

X：前480年、サラミスの海戦の勝利により、アテネでは軍船のこぎ手として活躍した下層市民の国政参加が実現した。

Y：1805年、トラファルガーの海戦により、ネルソンが皇帝ナポレオン下のフランス海軍を撃破した。

Z：ドイツは第一次世界大戦において無制限潜水艦作戦を展開した結果、1915年、アメリカ合衆国の参戦を招いた。

- ① X — 正 Y — 正 Z — 正
- ② X — 正 Y — 正 Z — 誤
- ③ X — 正 Y — 誤 Z — 誤
- ④ X — 誤 Y — 正 Z — 正
- ⑤ X — 誤 Y — 誤 Z — 正
- ⑥ X — 誤 Y — 誤 Z — 誤

[B] 輸送で圧倒的優勢を長らく占めたのは陸運ではなく、海上輸送や河川輸送であった。というのも、船舶は大量の物資を一度に運搬できたからである。だが、イギリスの交通革命によって、① 鉄道の役割が増大し、全国に線路のネットワークが敷かれ、港に陸揚げされた物資を各地に輸送することができるようになった。そして、船舶同様に大量の物資を運べるという鉄道の利便性は各国に周知のところとなっていく。アメリカ合衆国は、② 1869年、初の大陸横断鉄道を完成させ、ロシアは1891年、③ シベリア鉄道建設に着手した。そして、④ 辛亥革命の勃発も鉄道に関係していた。その一方で、19世紀末に現れた⑤ 自動車が再び陸運のあり方を根本的に変えることになったのである。

問6 下線部①に関して、イギリス初の商業鉄道は1830年にマンチェスター・リヴァプール間で開通した。そしてマンチェスターは産業革命期に綿織物工業の中心地として急速に発展した。マンチェスターの位置を、地図中の①～④から一つ選べ。

6



19世紀のイギリス

問7 下線部㉘に関して、前後5年の1864～1874年に生じた事項として、誤ったものを、下の①～⑥から一つ選べ。 7

- ① 南北戦争の終結
- ② パリ=コミューンの樹立
- ③ アメリカ合衆国によるアラスカ買収
- ④ 甲申政変
- ⑤ イギリスにおける第2回選挙法改正
- ⑥ イタリアによるローマ教皇領の占領

問8 下線部㉙に関して、次のX・Y・Zの文章の正誤について正しい組合せを、下の①～⑥から一つ選べ。 8

X：フランス資本により鉄道建設が推進された。

Y：アレクサンドル2世が「世界政策」の名のもとに建設を積極的に進めた。

Z：ニコライ2世のもとで、建設は着工された。

- ① X—正 Y—正 Z—正
- ② X—正 Y—正 Z—誤
- ③ X—正 Y—誤 Z—誤
- ④ X—誤 Y—正 Z—正
- ⑤ X—誤 Y—誤 Z—正
- ⑥ X—誤 Y—誤 Z—誤

問9 下線部①に関して、清は近代化を目指し、鉄道網整備を進めたが、民間資本で建設中の鉄道を国有化しようとして、その資金を外国に頼ろうとした。このような流れに反発が強まり、ついに軍隊が1911年10月10日に蜂起し、辛亥革命が始まったのである。どこの軍隊が蜂起したのか。次の①～④から一つ選べ。

9

- ① 武昌 ② 南京 ③ 広州 ④ 上海

問10 下線部①に関して、アメリカでは、大量生産によりフォード社の自動車が大衆でも手の届く存在となり、大衆消費社会が1920年代に到来した。1920年代のアメリカ合衆国について、誤った文章を、下の①～④から一つ選べ。

10

- ① 不戦条約（ブリアン・ケロッグ条約）が結ばれた。
② 大統領ハーディングの提唱で、ワシントン会議が開かれた。
③ 電気冷蔵庫など家庭電化製品が普及した。
④ 民主党政権が3代続き、アメリカは「永遠の繁栄」を謳歌した。

第2問 以下はイスラーム教などの世界宗教についてまとめたものである。[A]と[B]の文章をよく読み、下の問い（問1～10）の答えを解答欄にマークせよ。

[A] 仏教は、キリスト教、イスラーム教とともに三大宗教とされるが、信者の数は約4億人で、^a ヒンドゥー教の約11億人よりもはるかに少ない。

中央アジアからパンジャブ地方に移住してきたアーリヤ人は、前1000年以降ガンジス川流域まで進出した。ヴェーダを中心としたバラモン教が成立し身分制度が形成されたが、新しい宗教や思想も生まれた。

仏教は、^b マウリヤ朝などの王朝でも厚く保護された。 ^c 仏教が広がると学問や文芸、他地域との交流も盛んとなったが、この仏教もやがてインドでは衰退していったのである。

問1 下線部^aに関して、次のX・Y・Zの文章の正誤について正しい組合せを、下の①～⑥から一つ選べ。

11

X：ヒンドゥー教は北インドに成立したチョーラ朝時代に基礎が確立し、社会に定着した。

Y：カンボジアにあるアンコール=ワットはヒンドゥー教寺院として建てられたが、のちに仏教寺院となった。

Z：二大叙事詩『ラーマーヤナ』と『マハーバーラタ』はヒンドゥー教の聖典となった。

- | | | | |
|---|-------|-------|-------|
| ① | X — 正 | Y — 正 | Z — 正 |
| ② | X — 正 | Y — 正 | Z — 誤 |
| ③ | X — 正 | Y — 誤 | Z — 誤 |
| ④ | X — 誤 | Y — 正 | Z — 正 |
| ⑤ | X — 誤 | Y — 誤 | Z — 正 |
| ⑥ | X — 誤 | Y — 誤 | Z — 誤 |

問2 下線部㉑に関して、各王朝に関する組合せとして、誤ったものを、次の①～④から一つ選べ。

12

- ① グプタ朝 — アジャンター石窟寺院
- ② サータヴァーハナ朝 — インド洋交易
- ③ クシャーナ朝 — ガンダーラ美術
- ④ ヴァルダナ朝 — 磨崖碑・石柱碑

問3 下線部㉒に関して、次のXとYの文章の正誤について正しい組合せを、下の①～④から一つ選べ。

13

X：唐僧玄奘は、チャンドラグプタ2世時代にナーランダー僧院で学んだ。

Y：カーリダーサは、サンスクリット語の戯曲『シャクンタラー』を著した。

- ① X — 正 Y — 正 ② X — 正 Y — 誤
- ③ X — 誤 Y — 正 ④ X — 誤 Y — 誤

[B] ムハンマドは、610年頃から預言者としてイスラーム教を広めたが、迫害を受けメディナに移住し、そこで共同体（ウンマ）を形成したのち、630年にはメッカを征服した。ムハンマドの死後、正当な後継者として選出されたカリフ（正統カリフ）の指導のもと、^d 大規模な聖戦をおこなって領土を獲得していった。

第4代正統カリフの^e アリーが暗殺されると、ムアーウィヤはウマイヤ朝を開き、代々カリフの地位は世襲された。この時代は、^f アラブ人が支配者階級として特権を握ったため、異民族は差別を受けた。

一族の反乱で滅亡した^g ウマイヤ朝に代わりアッバース朝が成立すると、^h 新都を建設し、アラブ人の特権を廃止して改宗者にも同等の権利を与えた。首都は国際交易の中心地として繁栄し、8世紀末には最盛期を迎えた。この頃から、地方政権を容認したためⁱ 各地で王朝が独立していった。

東西世界との交流により、ギリシア、インドなどの「外来の学問」とイスラーム法学を中心とする「固有の学問」とが融合した^j イスラーム文化が発展した。

問4 下線部①に関して、次のX・Y・Zの文章の正誤について正しい組合せを、下の①～⑥から一つ選べ。

14

X：642年、ニハーヴァンドの戦いに敗れたササン朝ペルシアは事実上、崩壊した。

Y：アミール（総督）が治安維持と徴税を担当し、兵士には年金が支給された。

Z：征服した地域には軍隊が駐屯して軍営都市（ミスル）が建設された。

- | | | | |
|---|-------|-------|-------|
| ① | X — 正 | Y — 正 | Z — 正 |
| ② | X — 正 | Y — 正 | Z — 誤 |
| ③ | X — 正 | Y — 誤 | Z — 誤 |
| ④ | X — 誤 | Y — 正 | Z — 正 |
| ⑤ | X — 誤 | Y — 誤 | Z — 正 |
| ⑥ | X — 誤 | Y — 誤 | Z — 誤 |

問5 下線部㉔に関して、次の文章中に入るXとYの正しい組合せを、下の①～④から一つ選べ。 15

【アリーとその子孫だけを共同体（ウンマ）の指導者とするものを [X] 派という。その一部がチュニジアでムハンマドの娘の名に由来する [Y] 朝を建国した。】

- ① X — シーア Y — セルジューク
- ② X — シーア Y — ファーティマ
- ③ X — スンナ Y — セルジューク
- ④ X — スンナ Y — ファーティマ

問6 下線部㉕に関して、誤った文章を、次の①～④から一つ選べ。 16

- ① ユダヤ教徒とキリスト教徒は、唯一神を信仰する啓典の民とされた。
- ② 非アラブ人はハラージュ（地租）とジズヤ（人頭税）を課せられた。
- ③ マワーリー（異民族改宗者）は、ハラージュとジズヤを免除された。
- ④ アラブ人は免税などの特権が与えられ、優遇されていた。

問7 下線部㉖に関して、次のXとYの文章の正誤について正しい組合せを、下の①～④から一つ選べ。 17

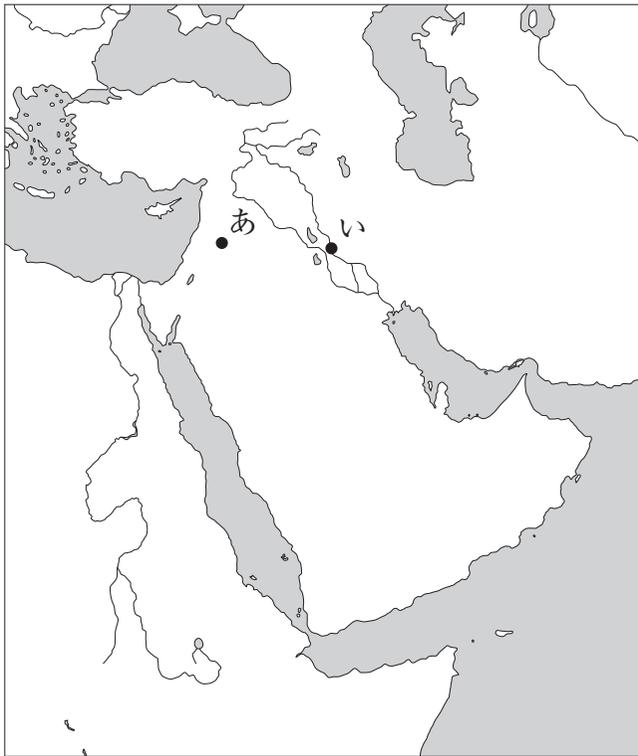
X：ウマイヤ朝は、732年、トゥール・ポワティエ間の戦いでフランク王国軍に敗れた。

Y：アッバース朝は、751年、タラス河畔の戦いでモンゴル軍を破った。

- ① X — 正 Y — 正 ② X — 正 Y — 誤
- ③ X — 誤 Y — 正 ④ X — 誤 Y — 誤

問8 下線部①に関して、首都となった都市名（Ⅰ）と地図上の場所（Ⅱ）の正しい組合せを、次の①～④から一つ選べ。 18

- ① Ⅰ－ダマスカス Ⅱ－あ
- ② Ⅰ－ダマスカス Ⅱ－い
- ③ Ⅰ－バグダード Ⅱ－あ
- ④ Ⅰ－バグダード Ⅱ－い



8世紀の西アジア

問9 下線部①に関して、次のX・Y・Zの文章の正誤について正しい組合せを、
下の①～⑥から一つ選べ。 19

X：コルドバのアルハンブラ宮殿は、イベリア半島最後のイスラーム王朝のナスル朝の王宮である。

Y：モロッコではベルベル人のあいだでイスラーム改宗運動がおこり、ムラービト朝が成立した。

Z：イランに成立したブワイフ朝は、軍人に土地の徴税権を与えるイクター制を初めて導入した。

- ① X — 正 Y — 正 Z — 正
- ② X — 正 Y — 正 Z — 誤
- ③ X — 正 Y — 誤 Z — 誤
- ④ X — 誤 Y — 正 Z — 正
- ⑤ X — 誤 Y — 誤 Z — 正
- ⑥ X — 誤 Y — 誤 Z — 誤

問10 下線部①に関して、誤った文章を、次の①～④から一つ選べ。 20

- ① イブン=シーナーは著書『世界史序説』で独自の歴史理論を展開した。
- ② フィルドゥシーの『シャー=ナーメ』はペルシア文学最高傑作の一つである。
- ③ インドではシャー=ジャハーンが、愛妃の墓廟タージ=マハルを建てた。
- ④ カイロのアズハル学院は現存するイスラーム世界最古の大学である。

第3問 以下は医学と疫病をめぐる歴史の一部をまとめたものである。文章をよく読み、下の問い（問1～10）の答えを解答欄にマークせよ。

人類は古来よりたびたび疫病に脅かされてきた。「医学の父」と呼ばれた古代ギリシアのヒポクラテスでさえ、その原因が細菌やウイルスであることを知らず、長いあいだ疫病は人類にとって恐怖の対象となっていたのである。

^a前431年に始まった、アテネを盟主とするデロス同盟とスパルタが率いるペロポネソス同盟とが争ったペロポネソス戦争では、城壁に囲まれたアテネ市内に人々が立てこもるなかで疫病が蔓延し、指導者ペリクレス自身もこの病で命を落としている。この病によりアテネは人口の3分の1を喪失するとともに、このペロポネソス戦争はポリス社会の変容の契機となった。また、後2世紀後半、ローマ帝国のマルクス=アウレリウス=アントニヌス帝治世下、そして6世紀、東ローマ帝国の^bユスティニアヌス帝の治世下でも、長期にわたり疫病が猛威をふるっている。

9世紀、ギリシア語の古典がアラビア語に翻訳されることで、医学をはじめとして、哲学・天文学・数学などがイスラーム世界に取り入れられ、高度な発展を遂げた。そして12世紀にはギリシア語の古典やアラビア語の文献がラテン語に翻訳され、西ヨーロッパに伝わっていった。同じ頃、西ヨーロッパ各地に大学が登場する。それらの大学のうち、医学で名声を博したのは^cサレルノ大学であった。

世界史上の疫病として忘れてならないのは、中世末期にヨーロッパを席卷した^d黒死病（ペスト）であろう。寒冷期に入っていた14世紀、ヨーロッパはたびたび凶作や飢饉にみまわれていたが、黒死病はその劣悪な生活状況に追い打ちをかけた。1348年頃に大流行した黒死病によって、ヨーロッパ全人口のおよそ3分の1が失われたといわれる。この黒死病に加えて、百年戦争などの戦乱もあり、^e農業労働人口は激減し、経済全体を収縮させたが、農民の地位はかえって向上していった。

ペストは1348年頃の大流行以降も、繰り返し多大な死者をもたらした。だが、人類を苦しめたのはペストだけではなかった。^f18世紀後半から始まる産業革命

期のイギリスでは、都市へ人口が集中し、非衛生的な生活環境や過酷な長時間労働が常態化するなかで、「白いペスト」と呼ばれる結核やコレラが蔓延し、それらは世界各国へ波及していった。その他、ナポレオンのロシア遠征、^㉔ ナイティンゲールが活躍したクリミア戦争では、発疹チフスにより多くの兵士の命が奪われ、第一次世界大戦末期にはスペイン風邪で8000万人から1億人の犠牲者が全世界で出たといわれている。

オランダのレーウェンフックは^㉕ 17世紀の科学革命の時代、すでに自作の顕微鏡で微生物（細菌）を観察していたが、それが感染症の原因であると特定されるのは19世紀後半のことである。ドイツの は 菌を発見し、細菌学の基礎を築いた。細菌より小さいウイルスの発見は、それよりも少し後に、イワノフスキーによってなされている。

細菌由来の感染症に有効な抗生物質を1928年に発見したのは、イギリスの である。彼は実験中に、たまたま混入したアオカビに殺菌作用があることを発見し、その活性物質をアオカビの学名にちなんでペニシリンと命名した。

2020年頃より世界を席卷したコロナウイルスは記憶に新しいが、その背後には以上のような人類と疫病の戦いの歴史が積み重なっているのである。

問1 文中の空欄 と に入る語句として正しい組合せを、次の

①～⑥から一つ選べ。

- | | | |
|---|------------|---------|
| ① | I — コッホ | II — 結核 |
| ② | I — コッホ | II — 赤痢 |
| ③ | I — パストゥール | II — 結核 |
| ④ | I — パストゥール | II — 赤痢 |
| ⑤ | I — ファラデー | II — 結核 |
| ⑥ | I — ファラデー | II — 赤痢 |

問2 文中の空欄 **Ⅲ** に入る語句として正しいものを、次の①～④から一つ
選べ。 **22**

- ① アインシュタイン ② リンネ
③ フレミング ④ ダーウィン

問3 下線部①に関して、その経過はこの戦争を実証的に叙述した『歴史』から知
られるが、その著者として正しいものを、①～⑥から一つ選べ。 **23**

- ① ヘロドトス ② ポリビオス ③ トウキディデス
④ リウィウス ⑤ プロタゴラス ⑥ タキトゥス

問4 下線部①に関して、この皇帝は西ローマ帝国の旧領をかなり取り戻した。た
とえば、イタリアと北アフリカである。ユスティニアヌス帝がイタリアを奪回
したときに滅ぼした王国名（Ⅰ）、北アフリカを奪回したときに滅ぼした王国
名（Ⅱ）について正しい組合せを、次の①～④から一つ選べ。 **24**

- ① Ⅰ — ランゴバルド王国 Ⅱ — ヴァンダル王国
② Ⅰ — ランゴバルド王国 Ⅱ — 東ゴート王国
③ Ⅰ — 東ゴート王国 Ⅱ — ヴァンダル王国
④ Ⅰ — 東ゴート王国 Ⅱ — ランゴバルド王国

問5 下線部㉓は西ヨーロッパのどこに位置したのか。地図中の①～④から一つ選べ。

25



中世の西ヨーロッパ

問6 下線部㉔に関して、黒死病が蔓延するフィレンツェから郊外の別荘に避難した男女10人が10日にわたって1人1話ずつ順番に語るという設定の物語が著された。この物語の著者と書名について正しいものを、次の①～⑥から一つ選べ。

26

- ① エラスムス『愚神礼賛』
- ② チョーサー『カンタベリ物語』
- ③ ダンテ『神曲』
- ④ ボッカチオ『デカメロン』
- ⑤ ペトラルカ『叙情詩集』
- ⑥ ラブレール『ガルガンチュアとパンタグリュエルの物語』

問7 下線部㉔に関して、それ以降の封建社会の変容を説明した文章として、誤ったものを、①～④から一つ選べ。 27

- ① 領主に地代を負わされてきた農奴のなかから、独立自営農民が出てきた。
- ② 経済的に追いつめられた領主が賦役を復活し、地代を上げようとする封建反動が起こった。
- ③ 耕地を、春耕地、秋耕地、休耕地と三つに分け、3年で輪作する三圃制が採用されるようになり、生産性が向上した。
- ④ ワット=タイラーの乱にて、聖職者のジョン=ボールは「アダムが耕シイヴが紡いだとき、だれが貴族であったか」と説いた。

問8 下線部㉕に関して、非衛生的な生活環境や過酷な長時間労働は社会問題・労働問題として認識され、社会改良運動や労働運動を生み出していく。イギリスの労働問題として、誤った文章を、次の①～④から一つ選べ。 28

- ① 労働組合、シン=フェイン党などが労働代表委員会を20世紀初に結成し、やがて労働党と改称した。
- ② 工場労働者の労働条件を定めたいくつかの工場法ができた。
- ③ 工場主ロバート=オーウェンは利潤追求よりも、工場労働者の福祉の向上に努めた。
- ④ 労働者が階級意識を持つことにより生じる「団結」が禁止されたが、のちに合法化された。

問9 下線部㉘に関して、その看護活動に感銘したアンリ=デュナンは国際赤十字社を1863年、ジュネーヴに設立した。「1863年」(X)と「ジュネーヴ」(Y)に関する説明として正しい組合せを、次の①～④から一つ選べ。 29

X：1863年、アメリカ合衆国のリンカン大統領が奴隷解放宣言をおこなった。

Y：ジュネーヴに国際連合の本部が設置された。

- ① X — 正 Y — 正 ② X — 正 Y — 誤
③ X — 誤 Y — 正 ④ X — 誤 Y — 誤

問10 下線部㉙に関して、次のX・Y・Zの文章の正誤について正しい組合せを、下の①～⑥から一つ選べ。 30

X：ハーヴェーは血液循環説を唱えた。

Y：ボイルは「ボイルの法則」を発見した。

Z：ラヴォワジエは種痘法を開発し、予防接種を始めた。

- ① X — 正 Y — 正 Z — 正
② X — 正 Y — 正 Z — 誤
③ X — 正 Y — 誤 Z — 誤
④ X — 誤 Y — 正 Z — 正
⑤ X — 誤 Y — 誤 Z — 正
⑥ X — 誤 Y — 誤 Z — 誤

第4問 以下は中国の宋（960～1276年）の歴史をまとめたものである。文章をよく読み、下の問い（問1～10）の答えを解答欄にマークせよ。

安史の乱以降、衰退へと転じた唐は黄巢の乱を経て、907年滅亡した。これは節度使であった^a朱全忠による建国を契機とした。とはいうものの、中国は安定せず、「五代十国」という分立状態を経験した。このようななか、^b960年、趙匡胤が宋を建国し、全国をほぼ統一した。宋は唐滅亡原因の一端が節度使や藩鎮の独立化にあることを認識した結果、科挙による人材登用、^c文治主義を打ち出した。しかし、官僚組織維持費が国家財政の逼迫を招き、^d財政改革をめぐり党争が生じた。一方、江南の稲作が発展し、「蘇湖（江浙）熟すれば天下足る」という言葉に示されるように、長江下流域は大穀倉地帯となったのである。この頃、茶を飲む習慣も広まり、茶器が必要とされた。陶磁器生産地としては、^e景德鎮がつとに有名である。

さて、宋は対外関係にも翻弄された。^fモンゴル高原の遼、黄河上流域の西夏、中国東北地方の女真（後の金）と対決したが、^g1125年、宋は金とともに遼を滅ぼした。しかし^h1127年、首都開封は金により占領され、皇族や高級官僚が捕虜とされ、宋は事実上崩壊した。しかし皇帝の弟はⁱ江南に逃れることで、宋（南宋）を再興した。これを受け、金に対して^j和平派、主戦派の対立が生じた。結局、南宋はモンゴルのクビライにより滅ぼされるところとなった。

問1 下線部^aの国名は何か。次の①～⑥から一つ選べ。

31

- ① 後梁 ② 後唐 ③ 後晋
④ 後漢 ⑤ 後周 ⑥ 後金

問2 下線部㉔に関して、10世紀後半、ヨーロッパで起きた事件・事象を、次の①～④から一つ選べ。 32

- ① オットー1世がローマ教皇により皇帝の戴冠を受け、神聖ローマ帝国が誕生した。
- ② ローマ教皇ウルバヌス2世が聖地エルサレム奪回を目指す十字軍の派遣を初めて提唱した。
- ③ ローマ=カトリック教会とギリシア正教会は破門しあい、東西の教会分裂は決定的になった。
- ④ 聖職叙任権闘争の結果、破門されたドイツ王がローマ教皇に謝罪するカノッサの屈辱が起こった。

問3 下線部㉕に関して、武官に対し文官を重用する方針は科挙を前提とする。科挙や官僚について、誤った文章を、次の①～④から一つ選べ。 33

- ① 宋の文官は主に形勢戸と呼ばれる新興地主層から成った。
- ② 朱子学が重視した五経が、科挙の中心と位置づけられた。
- ③ 宋の最終試験は皇帝自らおこない、それは殿試と呼ばれた。
- ④ 高麗は中国の科挙を取り入れ、両班という特権的支配層を形成した。

問4 下線部㉖に関して、王安石の富国強兵策（新法）に対して、司馬光らはそれに反対し、政界は混乱した。司馬光の代表作を、次の①～④から一つ選べ。

34

- ① 『古今圖書集成』 ② 『天路歷程』
- ③ 『資治通鑑』 ④ 『天工開物』

問5 下線部㉔の場所を，下の地図の①～④から一つ選べ。

35



宋代の中国

問6 下線部㉑に関して，誤った文章を，次の①～④から一つ選べ。

36

- ① 遼を建国したのは完顔阿骨打である。
- ② 遼は渤海を滅ぼしたあと，燕雲十六州も獲得した。
- ③ 遼は農耕民と遊牧民に対し異なる支配体制（二重統治体制）をしいた。
- ④ 中国の漢字などの影響を受け，遼は契丹文字を生み出したが，まだ完全に解読されていない。

問7 下線部㉘に関して、次の文章中のXとYの正誤について正しい組合せを、下の①～④から一つ選べ。 37

【金は〔X：ツングース系〕の民族で、半農・半牧の生活を送っていたが、1115年、建国し、軍事・行政制度として〔Y：猛安・謀克〕を採用した。】

- ① X — 正 Y — 正 ② X — 正 Y — 誤
③ X — 誤 Y — 正 ④ X — 誤 Y — 誤

問8 下線部㉙に関して、この事件は何と呼ばれたのか。次の①～⑥から一つ選べ。
38

- ① 靖難の役 ② 済南事件 ③ 党錮の禁
④ 壬午軍乱 ⑤ 靖康の変 ⑥ 土木の変

問9 下線部㉚に関して、次のX・Y・Zの文章の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑥から一つ選べ。 39

X：商業、貿易が活発化し、広州に加え、杭州、泉州などにも市舶司が置かれた。
Y：日本でも、平氏政権下、朱印船貿易が盛んに進められた。
Z：徽宗は院体画の画家としても名高いが、この時代、『三国志演義』『西遊記』などの小説も人気を博した。

- ① X — 正 Y — 正 Z — 正
② X — 正 Y — 正 Z — 誤
③ X — 正 Y — 誤 Z — 誤
④ X — 誤 Y — 正 Z — 正
⑤ X — 誤 Y — 誤 Z — 正
⑥ X — 誤 Y — 誤 Z — 誤

問10 下線部①に関して、次の文章中のX・Y・Zの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑥から一つ選べ。

40

【最終的に、[X：秦檜]らが唱える主戦派に対して、[Y：岳飛]を中心とする和平派が勝利し、南宋は金と和議を取り結んだ。以後、[Z：黄河]をさかいに、北は金、南は南宋という領域が決まった。】

- ① X — 正 Y — 正 Z — 正
- ② X — 正 Y — 正 Z — 誤
- ③ X — 正 Y — 誤 Z — 誤
- ④ X — 誤 Y — 正 Z — 正
- ⑤ X — 誤 Y — 誤 Z — 正
- ⑥ X — 誤 Y — 誤 Z — 誤

第5問 以下は1979年・1989年の出来事についてまとめたものである。[A]と[B]の文章をよく読み、下の問い(問1～10)の答えを解答欄にマークせよ。

[A] 1979年には第二次世界大戦後の世界史のなかで大きな意義を持つ出来事が数多く起こった。まず1月には、アメリカと中華人民共和国との国交が樹立された。このことは、^a1972年の出来事に続く重要な出来事である。同月、^bイラン国王パフレヴィー2世が亡命したが、これは2月からのイラン革命へつながる事件であった。2月には中越戦争も起こっている。これはベトナム戦争後のベトナムが、^cカンボジアへ侵攻して政権を崩壊させたことに中国が反発したことから生じた。3月になるとエジプト=イスラエル平和条約が結ばれた。これは、^d4度の中東戦争を経た西アジア地域においてきわめて大きな意味をもった。5月にはイギリスでサッチャー首相が就任した。1月には、^e韓国の朴正熙大統領が暗殺された。以後韓国では独裁体制が続くものの、民主化を求める動きが確実に高まっていった。12月に、^fソ連がアフガニスタンへ侵攻し、米ソ間では「第2次冷戦」とも呼ばれる緊迫状態が生まれた。

問1 下線部^aに関して、次の文章中のX・Y・Zの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑥から一つ選べ。

41

【[X：インドシナ戦争]に伴う苦境にあえぐアメリカ大統領 [Y：ジョンソン]は、1971年にドルと金の兌換を停止するとともに、[Z：1973年]には訪中を実現した。】

- ① X — 正 Y — 正 Z — 正
- ② X — 正 Y — 正 Z — 誤
- ③ X — 正 Y — 誤 Z — 誤
- ④ X — 誤 Y — 正 Z — 正
- ⑤ X — 誤 Y — 誤 Z — 正
- ⑥ X — 誤 Y — 誤 Z — 誤

問2 下線部㉔に関連して、イランの第二次世界大戦後の歴史に関する次のX・Y・Zの文章の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑥から一つ選べ。

42

X：首相のサダム=フセインが石油国有化をはかった。

Y：ホメイニの指導のもとでイラン=イスラーム革命が達成された。

Z：イスラーム革命ののち、イラン=イラク戦争が勃発した。

- ① X－正 Y－正 Z－正
- ② X－正 Y－正 Z－誤
- ③ X－正 Y－誤 Z－誤
- ④ X－誤 Y－正 Z－正
- ⑤ X－誤 Y－誤 Z－正
- ⑥ X－誤 Y－誤 Z－誤

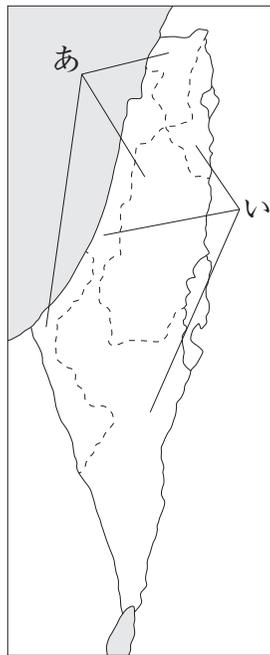
問3 下線部㉕で崩壊したカンボジア政権を率いていた人物は、共産主義社会建設を強行し、反対派を多数処刑した。この人物の名を、次の①～④から一つ選べ。

43

- ① アウン=サン
- ② ポル=ポト
- ③ ホー=チ=ミン
- ④ スカルノ

問 4 下線部④に関連して、次の文章中のXとYの正誤の正しい組合せを、下の①～④から一つ選べ。 44

【第二次世界大戦後の1947年、国連総会でパレスチナ分割案が決議され、ユダヤ人には地図中〔X：あ〕の部分が与えられたが、これを不服とする〔Y：アラブ人側〕が開戦し、パレスチナ戦争（第1次中東戦争）が起こった。】



注) イェルサレムは国連管理下

20世紀半ばのパレスチナ

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ① X — 正 | Y — 正 | ② X — 正 | Y — 誤 |
| ③ X — 誤 | Y — 正 | ④ X — 誤 | Y — 誤 |

問5 下線部㉔に関連して、韓国大統領について述べた文章として、誤ったものを、次の①～④から一つ選べ。 45

- ① 韓国の初代大統領は李承晩（イスンマン）であった。
- ② 朴正熙（パクチョンヒ）は日本との国交樹立をはたした。
- ③ 金泳三（キムヨンサム）は文民として大統領に当選した。
- ④ 金大中（キムデジュン）は北朝鮮への強硬姿勢を貫いた。

問6 下線部㉕に関して、次のX・Y・Zの文章の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑥から一つ選べ。 46

X：アフガニスタン侵攻を断行したのはブレジネフであった。

Y：アフガニスタン侵攻が起こった際のアメリカ大統領はカーターであった。

Z：ソ連が撤退して数年後、ターリバーンがアフガニスタンの政権を握った。

- ① X — 正 Y — 正 Z — 正
- ② X — 正 Y — 正 Z — 誤
- ③ X — 正 Y — 誤 Z — 誤
- ④ X — 誤 Y — 正 Z — 正
- ⑤ X — 誤 Y — 誤 Z — 正
- ⑥ X — 誤 Y — 誤 Z — 誤

[B] 1989年、日本では1月に昭和天皇が崩御し、昭和時代が終わって平成時代が始まった。この年の世界では、東欧の社会主義政権が軒並み崩壊したことが決定的に重要であった。まず5月にハンガリー政府が、オーストリアとの国境にある鉄条網を撤去したことがすべての始まりであった。これはつまり東欧の社会主義圏から西欧の資本主義圏への移動が自由になったことを意味し、実際に移住する人が続出した。6月には^gポーランドで、それまでの共産党主義政党の一党独裁が終わった。これがいわゆる「東欧革命」の皮切りであった。10月にハンガリーと東ドイツでも一党独裁が崩壊し、11月にはベルリンの壁が崩壊した。次いでブルガリアとチェコスロヴァキアでも一党独裁が終わり、12月には、^h米ソ首脳がマルタ会談をおこない、冷戦終結を宣言した。そしてⁱルーマニアの大統領が国民によって処刑されるという衝撃的な事件が続いた。以上の動きとは別に、1989年の大きな出来事には中国の天安門事件がある。^j第二次世界大戦後の中国史のなかで忘れ去られることのない事件となった。

問7 下線部^gに関して、次の文章中のX・Y・Zの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑥から一つ選べ。 47

【[X：1955年]のポズナニ暴動後も[Y：ナジ=イムレ]のもとで共産党一党独裁を続けたポーランドでは、1980年から[Z：連帯]と呼ばれる自主管理労働組合が独自の活動を展開し、1989年に政権を握った。】

- ① X — 正 Y — 正 Z — 正
- ② X — 正 Y — 正 Z — 誤
- ③ X — 正 Y — 誤 Z — 誤
- ④ X — 誤 Y — 正 Z — 正
- ⑤ X — 誤 Y — 誤 Z — 正
- ⑥ X — 誤 Y — 誤 Z — 誤

問8 下線部①の首脳会談をおこなったアメリカ大統領（Ⅰ），ソ連書記長（Ⅱ）の名の組合せとして正しいものを，次の①～④から一つ選べ。 48

- ① Ⅰ — レーガン Ⅱ — フルシチョフ
- ② Ⅰ — レーガン Ⅱ — ゴルバチョフ
- ③ Ⅰ — ブッシェ Ⅱ — フルシチョフ
- ④ Ⅰ — ブッシェ Ⅱ — ゴルバチョフ

問9 下線部①のルーマニア大統領の名を，次の①～④から一つ選べ。 49

- ① ティトー ② チャウシェスク
- ③ ドプチェク ④ アデナウアー

問10 下線部①に関して，次のX・Y・Zの文章の正誤の組合せとして正しいものを，下の①～⑥から一つ選べ。 50

X：国民党との内戦に勝利した共産党の主導で中華人民共和国が成立した。

Y：毛沢東は「大躍進」と銘打った政策に失敗した。

Z：毛沢東に代わって国家主席となった劉少奇が文化大革命を起こした。

- ① X — 正 Y — 正 Z — 正
- ② X — 正 Y — 正 Z — 誤
- ③ X — 正 Y — 誤 Z — 誤
- ④ X — 誤 Y — 正 Z — 正
- ⑤ X — 誤 Y — 誤 Z — 正
- ⑥ X — 誤 Y — 誤 Z — 誤